

浜須賀まちのちからニュース

浜須賀まちのちから

回覧

浜須賀地区まちのちから協議会
編集会

発行責任者 青木三郎
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号
浜須賀会館 TEL 0467 (87) 1101

印刷 仲手川印刷

砂浜よ、もどって来〜い!!

元旦、多くの方が海岸に足を運び、初日の出を拝みながら新たな一年を迎えた慶びをお感じいただいたこと存じます。

多くの方が砂浜に降り、初日の出を…昔はそうでした。しかし近年、サイクリングロードから初日を眺めている方がたくさんです。これは、「砂浜がなくなってきた」「砂浜に降りられない」という状況があるということではないでしょうか。

【砂浜が後退っっっ!!】

茅ヶ崎海岸は、50年間で汀線(ていせん)：海面と陸地との境界線)が50mも後退している場所があるなど、砂浜の浸食が著しい状況です。私たちの地区に面する白浜町の下の方の海岸も、以前に比べて砂浜のエリアが狭くなってきております。サイクリングロード付近まで浸食され、断崖絶壁のようになっている箇所も見受けられます。

茅ヶ崎市のシンボルの海岸。砂浜を呼び戻そうと、神奈川県(藤沢土木事務所)が養浜事業を行っております(神奈川県ホームページ参照)



昔は奥の突堤の先まで砂浜があったはず…



奥にヘッドランドを望む。
砂浜は狭く、高さ2m程度の段差も。

ページでも紹介されております。重点的に事業を行ったところは少しずつ効果が表れているようですが、茅ヶ崎海岸全体となると先の長い、壮大な事業になるのでしょうか。

【海は私たち浜須賀地区住民の庭】

市の担当部署も、茅ヶ崎市の海岸・砂浜を呼び戻そうと県に掛け合っているとは思いますが、私たち浜須賀地区住民の庭とも言える海岸の深刻な問題を、あらためて皆様とともに考えてみたいと思います。今後、地区内の皆様と情報

を共有したり、意見を交わしたりといった機会を作っていききたい、そして、砂浜を呼び戻すために声を大にして市や県に働きかけることなども考えていきたいと思っておりますので、これからのまちのちから協議会の取り組みに是非ご注目ください。

協トピック

「すこやか赤ちゃんサポート」
ご家庭の宝の可愛い赤ちゃんは、地域の宝でもあります。地域で赤ちゃんのお母さんを少しでもサポートして小さな悩みや不安が楽になっていただけたらという思いで、昨年の1月より「すこやか赤ちゃんサポート」を開設いたしました。5か月だった赤ちゃんは1歳5か月に成長しました。大きくなって本当に喜ばしいことです。
日時▼毎月第3木曜日 9時30分から10時30分 場所▼浜須賀会館 大広間
担当▼地域の子育て経験者・絵本の読み聞かせのボランティア・民生児童委員・市役所子ども育成部の保健師

内容▼手遊び・絵本読み聞かせ・手作りおもちゃ制作・体重測定
お母さん同士のおしゃべり

スタッフ一同、赤ちゃんとお母さま方にお会いできるのを楽しみにお待ちしております。
▼スタッフとしてお手伝いして頂ける方を募集しています。浜須賀会館にお電話ください。
☎(87) 11101
(すこやか赤ちゃんサポートの件)



浜須賀地区自治会連合会

12ある自治会の中から五十音順で紹介してきたシリーズの3回目、最終回は4自治会を一挙に掲載です。

⑦松が丘ハイイツ自治会

会長 三苫 俊邦

今年で入居開始40年を迎える当松が丘ハイイツは、同世代の集合住宅と同じように住民の高齢化が進んでいます。それは体育活動や役



いつも熱心に活動、防災部会

点を生かしたクラブ活動が大変活発で、カラオケ、麻雀、ボーリング、太極拳、ハイキング、お茶、フラワークラブなどさまざまなジャンルで多くの住民が、互いに楽しみながら希薄になりがちな隣人意識の向上に努めています。

また防災活動についても強い団結力で独自の訓練を行うなど、住民結束の重要な役割を担っています。

⑧松浜自治会

会長 青木 三郎

私たちの自治会は鉄砲通りを挟んで南北に跨り820世帯を有しています。会独自の活動としては敬老会、バス旅行等がありますが、浜須賀地区内の諸行事にも積極的に参加し、秋の体育祭では過去6連覇を果たすなど結束力は抜群、また納涼祭、浜須賀会館まつり時の「綿あめ」はちびっこ達に大変な人気です。

バス旅行も参加者の交流を深めるうえで自治会としての重点項目で、平成27年度は静岡方面(ヤク



三島大社前で全員集合!

ルト工場、沼津御用邸公園、三島大社等)へ出かけました。会員相互の親睦、助け合い、明るい平和なまちづくりが基本です。

⑨平和町自治会

会長 谷藤 保雄

平和町自治会の主な恒例行事は



餅つき大会、順番を待つ将来のつき手たち

夏の「地引き網大会」と冬の「餅つき大会」。どちらも大勢の会員の方が楽しみにしてくれる行事ですし、その都度大勢のボランティアが参加してくれます。



海辺のグルメも楽しいデス!

自治会活動の核になる「班長」さんは毎月2回の市広報の配布と回覧の世話をしてくれます。それをとりまとめるブロック長さん。どちらも大変な努力です。

「環境指導員」「体育委員」「防災担当・防災リーダー」「子ども会」「民生・児童委員」等々、さまざまな分野で役割を分担し進めています。課題はもちろんありますが、会員の皆さんの協力でその都度乗り越えています。

⑩三が丘自治会

会長 小林 久司

本年度、当自治会では3年ぶりに地引き網を開催しました。参加者101名、半数が子ども

たちです。当日はとても天候が良かったものの波は高く、網は引けないのでは?という懸念の中、漁船は大きな波を割って出航して行き、参加者から大歓声が沸き上がりました。暫くして漁船が戻り、さあ網引きです。

アジやイワシが大量に獲れ、これを刺身や天ぷらにいただきました。格別の味です。BBQ(バーベキュー)にも舌鼓を打ち、子どもたちはゲームもし、皆さんと交流を深められた一日になりました。

浜須賀地区社会福祉協議会

■福祉マップの発行

浜須賀地区福祉協会は、設立30周年を迎えました。30周年の記念として

浜須賀地区の福祉情報を満載した「福祉マップ」の作成をすることといたしました。3月15日付で

発行いたします。公共施設、医療機関、介護施設、子育て相談等幅広い内容で記載しましたので皆様にご利用していただけることと思います。

■福祉施設における研修会

平成27年12月3日に社協の理事、評議員約20名にて、藤沢市にある社会福祉法人「みその」の乳児院（聖園ベビーホーム）と児童養護施設（聖園子供の家）で見学・研修を行いました。広大な緑の森の中にあるとても環境の良い施設です。



乳児院にて研修。真剣に聞いておりました

聖園ベビーホームは神奈川県の子童相談所からの紹介で、出産直後の赤ちゃんから2歳までの幼児を育てています。26名の入所者

は、多くが肉体的、精神的虐待を受けてきた乳幼児です。また、親から受けたゆさぶり症候群によって2歳になっても歩けないお子さんがいると聞かされた時は、テレビのニュースを聞いた時とは違ってショックでした。親に代わって愛情をかける養育は大変なことと思います。聖園子供の家には、保護者が育てられない子供、虐待されている子供、その他様々な事情により養護を必要とする子供たち1008名が生活しています。この施設では、修学やアルバイト等、日常生活に必要な支援とともに、退所した子供たちに対する相談、その他自立のための援助を行っています。それぞれの施設に入所している乳児、子供は施設関係者の愛情を受けて育っていますが、これから迎える多くの壁を乗り越え社会に羽ばたいて欲しいと強く思っています。

■ご協力ありがとうございました

地区社協では今年度も「敬老のつどい」「ふれあい昼食会」「サロンはますか」「サポートはますか」「福祉何でも相談」等の活動を、

関係者の協力を得て、地域の福祉向上のために実施してまいりました。身近な社協として皆様のお役に立つよう活動を進めてまいりますので今後もご支援ご協力をお願いいたします。



12月ふれあい昼食会。手作りリースとツリーを飾りでクリスマス気分上々

浜須賀地区民生委員児童委員協議会

27年度は皆様の御協力により様々な活動を行うことができました。5月中旬から7月下旬まで行った高齢者実態調査は、3年に1度の貴重な活動です。地区内にお住いの65才以上の方はおよそ3500人ですがほぼ全員の方の御協力を得ることができました。今回の調査で得られた情報は今後の見守り、支援活動に役立てていきたいと思えます。

そのほかの主な活動を振り返ってみます。

■浜須賀小学校、緑が浜小学校、浜須賀中学校の先生との懇談会、浜須賀小学校仲よし級との交流会、登下校の見守り活動、夜間パトロールなどを通じて学校への理解や協力が深まりました。

■ふれあい昼食会や敬老のつどいでは、高齢者の方の参加お誘いや当日の交流などで良好な関係を築くことができました。

■浜須賀地区および隣接地区の老人福祉施設や障害者福祉施設を見学し、各施設の特徴や現状などを聞き取る中で、より一層の理解を深めることができました。

■浜須賀会館まつりや防災訓練にも参加し、自治会や各団体が力を合わせてイベントを成功させていることに大きなエネルギーを感じました。

28年度も研修会、視察・交流などで研鑽を積みながら民生委員・児童委員としての地道な活動を続けてまいります。

今後皆様のご指導ご協力を賜われますようお願い申し上げます。

■高南一周駅伝競走大会への参加

1月11日（月）成人の日 第78回高南一周駅伝競走大会は、98チームが参加して、新年の寒空

浜須賀地区体育振興会

体育振興会は、昭和52年4月に設立され、スポーツを通して地域住民の親睦を図り、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができ

るよう、スポーツ振興活動に取り組んでまいりました。今年で40周年を迎えます。新たな気持ちで活動を進めて行きたいと思えます。

のもと、茅ヶ崎市総合体育館前をスタート・中継所・ゴールとして市内を周回するコースで、開催されました。浜須賀地区からは、男子3チーム、女子1チーム、小学生3チームが参加しました。選手の皆様は浜須賀から望む空と海をイメージした青いユニフォームに身を包み、「タスキ」を繋ぎ力走しました。小学生Aチームは準優勝、Bチームは4位、男子Aチームは4位、女子Aチームは5位と、それぞれ入賞を果たしました。日頃の練習と努力の賜物です。大変お疲れ様でした。また、ご協力をいただきました関係者の皆様ありがとうございました。



『チーム浜須賀』がんばりました

とうございました。

浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

平成27年度浜須賀推進協の活動も多くの方々に支えられ、「浜中OB会（28年3月19日開催予定）」を残すだけとなりました。それぞれの活動ごとに地域の皆さまをはじめ、小学校・中学校の多大なるご協力、ご支援をいただきましたことを感謝申し上げます。

後期の活動の「子ども大会・星を観る会」は、浜小で行われまし

た。開始時は雲が多くグラウンドでの観測が心配されましたが、講師の広瀬洋治先生（元神奈川県立青少年センター職員）のお話が終る頃にはすっきり晴れ、「月」や「すばる」ラレックス星団」などを無事観測することができました。特に、この1年の活動の中でも毎月行われている「見守り強化日パトロール」では、推進協の役員

成績

小学生Aチーム 準優勝
53分09秒

区間賞

小学生Aチーム 福原 陽太
3区 9分52秒

(区間新)

石井 はずき
4区 11分10秒

■茅ヶ崎市主催の大会への参加

次の地区別親善大会の結果は、次号で報告させていただきます。

・ニュースポーツフェスティバル

平成28年2月21日(日)

ファミリーバトミントン大会

平成28年3月6日(日)

に加え、補導員、自治会、民児協

浜小PTAの皆さんのご協力をい

ただき、小学校の下校時間に合わせ通学路で子どもたちに声掛け、

挨拶をしながら交通安全指導と見守りを行いました。

子どもたちが地域の子として

育っていくために、家庭・学校・

地域とが連携しながら、様々な活動を通して一緒に育んでいくこと

ができればと願っております。

今期は、会長1年目で活動に追

われてしまいました。来期は、子ども大会をはじめ活動内容を見直しもっとたくさんの方に参加していただけるようにしてい



先生方からお話を（星を観る会）

緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

27年度も子どもたちのための行事がいろいろと行われましたが、残念なのは、「親子釣り大会」が天候に恵まれず中止となってしまったことです。釣り大会は子どもたちにも人気の行事ですが、実はここ数年なかなか天候に恵まれず実施されていませんでした。来年度こそは行われるように願っています。

また、今年度最後の行事「本物に触れよう講座」が2月6日(土)に行われました。本物の素晴らしいことを知ってもらいたいとその道のプロの方々に講師をお願いし、子どもたちと直に触れ合せて教えていただいています。

きたいと思っております。今後とも地域の皆さま方の温かなご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



見守り強化日パトロール

日頃より、浜須賀小学校PTA活動にご支援、ご協力をいただきましてありがとうございます。早いもので、今年度の活動も終盤となりました。各クラス委員が主導となって行う学年P活動(学年毎に子どもと保護者が参加する催し)も全て終わり、次年度の役員との引き継ぎを行いながら新年度に向けての準備をする時期でもあります。

この1年を振り返ると「子ども達の未来へつながる活動を！」の

浜須賀小学校PTA

ました。今回は一人ひとり小さな板に絵を描き額に入れて持ち帰りました。大変好評でしたので、今年もお願いしました。今年度は15周年の記念として学校に飾れる物として、縦180cm、横90cmの大きな板4枚に、虹をイメージした絵を、子どもたちと「かおかおパンダ」さんと描き上げました。

この素敵な絵のタイトルは「緑の子」です。この絵は緑が浜小学校の昇降口から入って右側の空きスペースに飾られることになりました。



かおかおパンダさんと子どもたち約50人で描き上げた「緑の子」

した。小学校にいらした際には是非ご覧になってください。

スローガンを基に、役員同士で知恵を出し合い、何度も話し合い、協力し合って一つひとつ活動をこなし、会員の方々からいろいろな場面に於いてサポートをいただきました。今年もたくさんの保護者の方のたくさんの方の笑顔を見ることができました。子どもにとって親が笑顔でいることが一番嬉しいことだと思います。

これからも先生方をはじめ、地域の皆様にご支援をいただきながら、明るく元気な楽しい浜須賀小

浜須賀中学校学級代表者会

学級代表者会で4月から12月までに活動してきた内容を報告し、振り返りたいと思います。

日常的には、子どもたちの見守りを兼ねて、プラントナーへの水やりボランティアを行っています。5月と11月には、花の植え替えもを行いました。2月中には、卒業式を演出するために、最後の花の植え替えを行います。前期の体育祭では、自転車で来場される方の



1年間大活躍の役員のみなさんです

学校のPTAであることを願っております。

駐輪場への案内や整理を行いました。また、後期では40周年記念式典や合唱大会の受付係・駐車場係のお手伝いと、「職員・保護者合唱」での参加もしました。練習を繰り返し、今年度も100名近い大人の合唱を披露することができました。合唱は好評で合唱大会の名物になりつつあります。

記憶に新しい活動では、「浜須賀会館まつり」への参加です。おでんの販売を行いました。今年度も比較的暖かい日にも関わらず、概ね400食を完売することができました。準備から販売まで学級代表者会で、協力しながら楽しく取り組むことができました。

浜須賀中学校



日頃より子どもたちの見守りや地域行事等を通して、生徒たちの健全な育成に向けてご協力いただきありがとうございます。今日まで大きな事件・事故もなく過ごす

ことができましたのは、地域の皆様のご協力があったることと深く感謝申し上げます。

今年度、浜須賀中学校は創立40周年という節目の年を迎えま



花植替えボランティア(5月)



花植替えボランティア(11月)

今後は、3月の「リサイクルバザー」の準備をしていきます。

た。浜須賀中学校の三大行事「体育祭」「合唱大会」「学習発表会」をすべて創立40周年記念行事として位置づけ、校内・校外に発信してまいりました。すべての行事に生徒実行委員会を組織して、実行委員会が中心となって企画・運営を進めてまいりました。合唱大会の前段に「創立40周年記念式典」を開催し、来賓として出席いただいた夜光副市長、神原教育長からは、人の話を聞く態度の立派なこと、地域とのつながりを大切にしていること、お褒めの言葉をいただきました。今後も今までの伝統を引き継ぎ、さらに発展していけるよう、生徒、教職員が手を携えて頑張っていく所存でおります。

浜須賀小学校



浜須賀小学校は、昨年度より、これまで積み上げ育成してきた子供たちの「聴く力」「話す力」を土台として、「心の教育（人権教育）」の充実を目指して学校全体で取り組んで参りました。そして、

3月14日（月）は第40回卒業式を迎えます。221名の生徒が浜須賀中を巣立っていきます。そして4月5日（火）は第42回入学式、244名の生徒の入学を予定しています。地域の皆様には今後とも温かいご支援、ご協力をお願いいたします。（亀田春彦校長）



40周年記念式典

その2年間の取り組みを11月2日（月）に神奈川県が主催する研究発表会で発表することができました。参加者からは、「一人ひとりの子供が、生き生きと生活できることを目指したこのような取り組みは、今後と深め、さらに県内に広めて下さい。」等の称賛の声を多数いただきました。提案した内容には、保護者や地域のご協力が不可欠であった授業実践もあり、浜須賀小学校を支える地域の方々のご支援の賜物で得た賛辞だと考えております。

さて、もうすぐ3月です。本年度は147名の卒業生が中学校に進学いたします。そして、141

緑が浜小学校



名の新入生を受け入れる予定です。卒業生・新入生の一人ひとりが、浜須賀小学校での人権教育を経て、人を・地域を、そして世界や地球を愛せる大人になってくれることを目指して、明日からの教育活動に全力で取り組んで参りますので、ご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。（栗原幸正校長）

本校は、開校15年を迎えました。周年行事は、10年ごとが一般的ですが、在校生と共に15歳を祝おうと考え、多くのプロジェクトを実施しました。

初代校長直筆の学校教育目標が見つかったので表装して掲示し、そこにスポットライトを新設しました。今年度は、京都フィルの公演を皆で聴く機会にも恵まれました。また子どもたちの言葉を紡いだ愛唱歌をミマス氏に依頼し、「緑の子」が完成しました。保護者や地域の皆様のお力添えもあり、全

校児童に記念の品を配付いたしました。またベルマークで大型テレビも購入できました。振り返ってみると本当に恵まれた一年であったと思います。

この3月には、78名の卒業生を

包括支援センターあさひ

包括「あさひ」の取り組みと今後にもむけて

「浜須賀地区地域包括支援センター」、福祉相談室、あさひ」は、

送りだします。入学予定者は55名なので、ますます小さな学校になっていくようです。しかし、その小さなことをプラスと考えると、もっと緑が浜らしさをいかした学校づくりが行える予感があります。

先日も児童の発案で仲よしタイムに折り紙教室が実施されました。高学年が低学年の希望者に様々な折り紙を教える企画です。広いランチルームがいっぱいになる程盛況でした。きょうだいのような微笑ましい姿に心温まる思いがいたしました。

愛唱歌の出だしは「世界で一番素敵な街に暮らす絆でここに出逢えた」です。まさに子どもたちにとっても大人にとっても世界一の街と感じているのだと思います。どうぞこれからも見守りをお願いいたします。（神本直子校長）

高齢者に限らずすべての地域住民からの保健・医療・介護に関する相談に応じています。様々な関係機関と連携し困りごとの解決策を

見出すお手伝いをさせていただいておられます。今年度は特に「地域とのつながりを」を大切に、浜須賀会館まつりやイベント、サロン等に参加させていただき、地域の皆様とお会いする機会を持ち、健康相談や介護予防に取り組みました。また、「あさひ」主催の家族介護教室では、「あなたの疲れもケアしたい」ご家族のための元気を呼ぶ体操」をテーマに、ストレッチ解消に役立つ健康体操を紹介しました。

今年度新たな取り組みとして、「地域ケア会議」を開催しました。「高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために」をテーマに住民の方々と専門機関で話し合いました。一人ひとりの困りごとを地域の課題とし、住民の方と共に話し合い高齢者が安心して住み続けられる地域づくりを目指し、今後も継続して開催していきますので皆様のご理解とご協力を願います。

来年度も引き続き地域に根差した活動に取り組みながら、皆様と顔の見える関係づくりを広げていきたいと思えます。身近な相談窓口として今後ともどうぞよろしくお願いたします。



家族介護教室



初の地域ケア会議

防災部会

平成27年度浜須賀地区の防災訓練は、浜須賀地区まちのちから協議会

と浜須賀地区自治会連合会との共催により、11月14日(土)午前10時

ら、3つの学校を会場として、参加者総数 545名(浜須賀中学校・275名、浜須賀小学校・135名、緑が浜小学校・135名)の皆さんのご参加をいただきました。

当日はあいにくの小雨模様のため校庭での訓練は中止となり、主に体育館内を使用して、一部は渡り廊下や昇降口などを利用して行われました。

訓練実技には防災部会の防災リーダーの方々があたり、茅ヶ崎消防署と12分団の皆さんにご協力いただき、無事に訓練を終了することができました。例年同様有意義に実施できましたことに関係者の皆さんにお礼申し上げます。

常に地震災害に対する心構えを大地震災害に対する知識を事

環境部会

環境部会では、環境指導員が各自治会の枠を越えて浜須賀地区のごみ問題について事例を共有し、解決の糸口を探りながらまちの環境美化を推進しています。昨年の11月には、環境指導員のほか、自

前に深めることができれば、被害は最小限に抑えることができるでしょう。今後、首都圏直下型の大地震も近い将来発生が予測されており、私たちは万に備えておかなければなりません。そのような災害時を見据えて私たち一人ひとりが防災に関心を持ち、日頃から意識を高めていただきたいと思います。今後ともご協力をお願いいたします。



浜須賀中学校：AED取扱い訓練

治会長、市環境部と合同で部会会議を行い、ごみ・資源物の現況等を共有し、意見交換をいたしました。浜須賀地区は、環境指導員と自治会の献身的な活動、そして住民



浜須賀小学校：三角巾取扱い訓練



緑が浜小学校：ロープ取扱い訓練

の皆様のご協力により、ごみや資源物の適正排出は一段と向上し、市環境部からもますますの良好という評価をいただいております。しかしながら、家庭から出た燃やせるごみの中にはまだまだ不適切な出し方をされているものが散見されます。ごみ・資源物の分別の徹底をすることで、きれいで気持ち

「いい街並みが維持されるとともに、燃やせるごみの減量により地球温暖化もストップできたらいいと思います。」

今後ともきれいで気持ちがいい浜須賀地区をめざし、環境部会も張り切って取り組みを進めていきたいと思っておりますので、皆様のご理解と協力をよろしくお願いいたします。

浜須賀会館管理運営委員会

〈賀詞交歓会開催〉

平成28年1月9日、恒例の浜須賀会館賀詞交歓会が行われました。茅ヶ崎市長、副市長様をはじめ会館関係所管の部課長さん方、3校の小中学校の校長先生、保育園園長先生、自治会をはじめ各種団体の役員の皆様。そして、会館のご利用団体の皆様。総勢87名にて新年のご挨拶を交わしました。

青木会長より皆様に新年の挨拶や会館利用の深いご理解、ご協力に対するお礼と、海岸の浸食のお話がありました。そして、今年はとくに海岸浸食の問題を、地域を挙げて取り組んでいく旨を力強く訴えておられました。市長もご挨拶



環境指導員と自治会長が、きれいな浜須賀を目指し協議しました



「住みよい浜須賀を、みんなの力で」(賀詞交歓会：会長挨拶)

拶の中で茅ヶ崎市の取り組みと海岸浸食のお話に触れ、深刻な問題を深く受け止められておられました。

和やかな中、2時間ばかり歓談や会食を楽しみました。

〈事業部会の活動〉

管理運営委員会には運営部会と事業部会があり事業部会は自主事業の開催を主として行っています。その内容は次のようなものです。

[11/20] 講演会：市立病院の出張講座
 今回は「生活習慣と腎臓病」というタイトルで増田腎臓内科部長に講演していただきました。腎臓の機能、検査、診断基準、症状、治療法等を解りやすく説明していただきました。質問も多くあり腎臓病に対する関心の高さを感じました。

[12/6] 音楽会：♪みて♪きいて♪うたう 楽しい音楽会
 東京芸術大学出身の方々による本格的な音楽会です。オペラのフィガロの結婚、カルメン。また懐かしい歌謡曲、クリスマスメドレー等、多くの方が知っている楽曲で楽しみました。

[12/9] 料理教室：年2回実施 (次回は3/8 お魚料理)
 近在のレストランや料理店、明治や雪印等の出張料理教室等に依頼して実施
 今回は「雪印メグミルク」の出張料理教室で野菜を主としたおいしい料理また牛乳、乳製品のおいしさや健康への働きも教えていただきました。

[1/7] かるた大会：郷土の名所、旧跡、ゆかりの人物等を読んだ茅ヶ崎かるたを使用して、かるたをしながら郷土の勉強を行いました。保育園児、小学生が90名近く参加し大変にぎやかなかるた大会となりました。みんな「ハイ」と大きな声を出し真剣な顔で頑張っていました。賞状、お土産をもらってうれしそうな表情でした。

[2/11] 味噌作り教室：大豆、麴、塩等の材料を購入し、豆洗いから樽詰めまで行ってもらう本手作り味噌です。市販の味噌とは一味違う

[2/13] もので、家族でおいしく召し上がることができます。

[10月] シニアエアロビク：前期と後期に分けてそれぞれ2回/月、計10回開催しています。毎回30~40人参加で、軽快なリズムに乗って手、

[2月] 足、腰を動かす簡単な運動です。10:00~11:30の1時間半です。ひと汗かいて健康づくりに一役買っています。

事業部主催の主な内容を紹介しました。この他にも実施事項があります。各事業の実施内容は、その都度回覧やポスターでお知らせしておりますので是非参加してみてください。



「料理教室」
 楽しい食卓に、乳製品を



「楽しい音楽会」
 本格的なオペラの上演

編集後記

平成27年度は今号で3号目。限られた紙面の中で、一年間の各団体の活動を分かりやすくお伝えできるよう努めました。皆様が各号を手にとっていたいただき、私たちの地区でどういった取り組みが行われているのか、どうしたらよくなりますか、とていくのか、浜須賀地区の一員として感じただけなら幸いです。(浜須賀地区まちのちから協議会 古谷、魚田)